

第19回一般社団法人日本脳神経外科学会九州支部総会議事録

日 時 令和4年9月10日（土）13：00～13：30
場 所 熊本大学臨床研究棟カンファレンスルーム2
（熊本市中央区本荘1-1-1）

出席者：吉本 幸司支部長、阿部 竜也理事、竹島 秀雄理事、藤木 稔理事、
武笠 晃丈理事、森岡 基浩理事、山本 淳考理事、安部 洋理事、
佐山 徹郎監事、八代 一孝監事、秦 暢宏、中溝 玲、名取 良弘、
溝口 昌弘、山城 重雄、浜崎 禎、芳賀 整、戸高 健臣、内門 久明、篠島 直樹、
欠席者：石内 勝吾理事、松尾 孝之理事、花谷 亮典理事、東 登志夫、
廣畑 優、継 仁、一ツ松 勤、陶山 一彦、中村 英夫、野中 将、
林 修司、一ノ瀬 誠、波多野 武人、増岡 淳、横上 聖貴、下川 尚子、
空閑 太亮（以上委任状提出あり）
倉本晃一、松角 宏一郎、時村 洋

支部役員・代議員 40名のうち20名出席、17名が委任状提出されており、本支部総会は成立した。

1. 支部長挨拶

九州大学 吉本支部長より挨拶がなされた

2. 第142回支部会会長挨拶

熊本大学 武笠理事より挨拶がなされた

3. 議事録署名人指名

理事会議事録署名人として安部理事と武笠理事が指名された

4. 審議事項

- 1) 令和4年度（2021年9月1日より2022年8月31日）事業/収支/会員状況報告が提出され、承認された。令和5年度（2022年9月1日より2023年8月31日）事業計画及び収支予算書が提出され、承認が得られた。今後もweb併催を継続することが望ましいため、慢性的な主催大学の支出過多に対して、可及的に支部会の予算から補填する方針が提示され、全会一致で承認された。
- 2) 事務局より支部会員管理システムの導入について、(株)i コンベンションの最終見積が提示され、全会一致で承認された。2022年9月にホームページを公開して、年会費徴収やメール配信を新システムに即時移行する方針となった。
- 3) 九州大学吉本支部長から、脳神経外科医療均てん化について報告がなされた。

- 4) 九州大学吉本支部長から、今後の Young-Honam and Kyushu Joint meeting 開催について提案がなされ、次回は久留米大学脳神経外科の主幹により 2024 年に福岡で開催する案が、全会一致で承認された。
- 5) 九州大学吉本支部長から、今後の九州地方会の発表演題から優秀演題を選定し、表彰する案が提示された。合わせて、以前設定されていた座長とコメンテーターの 2 名による進行形式を復活し、この 2 名とセッション担当理事により優秀演題候補を選定する方針が提案され、全会一致で承認となった。
次回となる第143回九州支部会（久留米大学主催）より開始することとなった。

5. 報告事項

- 1) 第141回九州支部会について、事務局より会計報告がなされた。
- 2) 第30回九州支部市民公開講座について、事務局より会計報告がなされた。

6. その他

今後の支部会開催について協議がなされ、第145回の大分大学開催について、令和5年9月9日の案が提示され、全会一致で承認された。

延期されていた第29回市民公開講座について、福岡大学主催により令和4年10月22日に開催される予定が報告された。

次回より事務局担当が秦暢宏から、中溝玲へ交代することが報告された。

以上